

2011年(平成23年)11月3日



フィンランド生まれのチーム活性化のための教育プログラム「リチーミング研修会」を実施している日本小型工作機械工業会(会長 長瀬幸泰氏)は、10月13日に東京・芝公園の機械振興会館でフォローアップ研修会を開催した。リチーミング研修会は7月に東京・大阪でそれぞれ開催、そこで学んだことが実際の仕事に活かされているのかどうか検証するのがねらい。

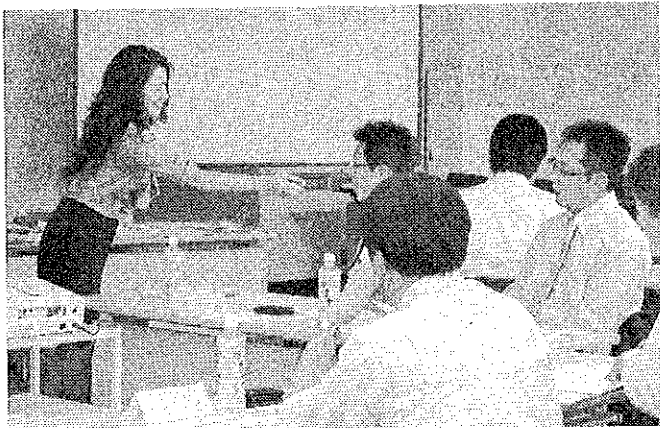
「リチーミング」は、精神科医と社会心理学者がフィンランドで開

発した逆境をチャンスに変えられるチーム育成プログラム。今回も講師は、日本人として

ヤル気のアップへ

フォローアップ リチーミング研修会

日小工



「PDCA」を前向きにチェック

阪・東京で勉強した内容を今日はまとめたい。ただ、段階に入っている。皆さんに生き残りをかけて何をしたらいいかを含めてお話をしていた。とある。今回は研修者18名、オ

ブザーバー8名。チームを6名ずつで編成し、壁を乗り越えられる力(助け合う力)の大切さと共同の中から何を引き出すことも学習した。そこで得られた感覚と心情を日常の仕事ぶりと比較し、壁を乗り越えるための行動・反応・結果などを理解した。

事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つでPlan(計画)↓Do(実行)↓Check(評価)↓Act(改善)の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善するPDCAの前向きチェックも確認した。